

Jiaino Tobira

季刊誌「じあいのとびら」

発行/財団法人 慈愛会 今村病院分院

平成22年4月発行

●ご自由にお持ち帰りください。

季刊

じあいの とびら

第4号

The Fourth number

春号

題字 作平瀬戸めぐみ

各部署の紹介 人工透析センター

| 地域医療連携室

| 末梢血液検査

じあいのとびらコラム

我が心の今村病院分院

マニフェスト 中島 哲

2010. Spring

透析スケジュール

透析台数：	70台（HDF可能装置6台を含む）		
スタッフ：	常勤医	5名	
	臨床工学技士	13名	
	看護師	21名	
	看護助手	1名	
透析スケジュール：	月 水 金 （3シフト） 午前8:30～ 午後2:30～ 午後5:00～ 火 木 土 （1シフト） 午前8:30～		
血液浄化法：	①白血球除去療法 関節リウマチ（RA）、潰瘍性大腸炎（UC） ②選択的血漿成分吸着療法 悪性関節リウマチ（MRA）、全身性エリテマトーデス（SLE）、多発性硬化症（MS）など ③LDL吸着療法家族性高コレステロール血症（FH）、巣状糸球体硬化症（FGS）、閉塞性動脈硬化症（ASO）		

平成22年2月より送迎サービスを開始しました。
 ※運転手が1名で対応しますので、歩行ができる患者様が対象となっています。



病院の中には医師や看護師の他に、レントゲン・CT・MRIなどを扱う放射線技師、血液や細菌検査・心電図などの検査を行う臨床検査技師、リハビリテーションを行う理学療法士・作業療法士が働いています。『臨床工学技士』も病院で働く医療技術者です。臨床工学技士は診療支援部（コンピュータリカル職種）であり、『医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種（スペシャリスト）』としてチーム医療に貢献しています。

『臨床工学技士』という仕事があるのをご存じですか？

臨時血液透析のご案内

当院では観光や帰省などで鹿児島においてなられた血液透析患者さまの臨時透析を承っております。観光や帰省の際はご利用ください。

なお、透析を行なう場合現在維持透析を受けている施設の医師の紹介状や透析記録・各種保険証などが必要となります。詳しくはお電話にてお問い合わせください。

表紙の絵について



日本画 30号 (91cm X 73cm)

日本脳卒中協会の卓上カレンダーに私の絵を使いたいとの依頼を受け、全ての絵に桜島を配して、1月から12月までの12枚の絵を描いた。この絵は4月用の絵で、磯庭園の真上の山頂にある桜園でスケッチしたものである。この場所はNHK大河ドラマ『篤姫』でしばしば撮影に用いられた場所である。

財団法人慈愛会 会長 納 光弘



人工透析センターを支えるスタッフ



今村病院分院透析センターは昭和59年4月に今村病院（本院）より新規移転しました。地域のニーズに合わせ増床を続けており、平成20年度病院機能強化計画にて55床から70床へ増床し最大210名の透析専門施設として稼働しています。

人工透析センター

今村病院分院
各部署の
紹介
人工透析センター

『私たちの目標は...』

- ・透析療法を安心・安全に受けられる環境を提供します。
- ・透析患者様の気持ちに立った透析療法を提供します。
- ・透析合併症のきめこまやかな管理を行います。

医師・看護師・臨床工学技士・看護助手がチームとなって、患者様のQOL（生活の質）の向上に努めています。

さらに当センターでは、従来の血液透析（HD）だけでなく血液濾過透析（HDF）・持続的血液濾過透析（CHDF）血漿交換（PE）血液吸着（HA）と血漿吸着（PA）などさまざまな血液浄化法もおこなっています。

透析室のご案内



第1透析室

透析室は今村病院分院の8階にあります。



第3透析室

人工透析について簡単に説明します。

人工透析は腎臓の機能を人工的に代替する治療法です。血液ポンプを用いて血液を体外に引き出しこれをダイアライザー（透析器）で老廃物・水分・塩分・カリウムなどを取り除いた後に再び体内にもどす治療法です。腎不全の患者様は通常この人工透析を週に3回、1回あたり4〜5時間受けなければなりません。

末梢血液検査

末梢血液検査用スピッツ



末梢血液検査とは、血液中の赤血球、白血球、血小板の数や形を調べる検査で、貧血や白血病などの血液疾患、感染症の診断に用います。健康診断や人間ドックなど、一般的によく行われる血液検査のひとつです。

<当院での基準値>

項目名	基準値	単位	考えられる疾患
白血球数	M 3.9~9.8 F 3.5~9.1	×10 ⁹ /μl	高値:感染症、悪性腫瘍、慢性骨髄性白血病、アレルギー、薬物投与後など 低値:ウイルス感染症、再生不良性貧血、急性白血病、多発性骨髄腫など
赤血球数	M 4.27~5.70 F 3.76~5.00	×10 ⁶ /μl	高値:赤血球増加症、脱水など 低値:貧血、妊娠など
ヘモグロビン	M 13.5~17.6 F 11.3~15.2	g/dl	高値:赤血球増加症、脱水など 低値:貧血、妊娠など
血小板数	M 131~362 F 130~369	×10 ³ /μl	高値:反応性(悪性腫瘍、鉄欠乏性貧血、大量出血後など)、腫瘍性(慢性骨髄性白血病、原発性骨髄線維症など) 低値:産生低下(再生不良性貧血、急性白血病、MDSなど)、崩壊亢進(AIDS、SLE、DICなど)
網状赤血球	2~27	%	高値:溶血性貧血、大量出血後など 低値:再生不良性貧血、急性白血病など

<健常成人の末梢血液中で見られる細胞>

赤血球は直径7~8μmの中央がへこんだ円盤状の細胞です。赤血球の主な働きは、肺から組織に酸素を運搬することです。

血小板は直径2~4μmで凸レンズ状の円盤形をしています。血管に傷が出来ると、そこに血小板が集まり血栓を作ることで出血を止める働きをしています。

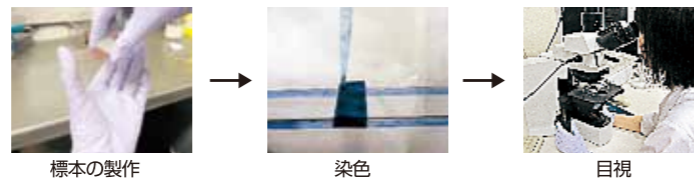
白血球には**好中球**、**好酸球**、**好塩基球**、**リンパ球**、**単球**の5種類が存在します。

- ①好中球は主に体内に侵入してきた細菌の貪食、殺菌を行っています。細菌に感染すると体内の好中球の数が増加します。
- ②好酸球は赤く染まる顆粒が特徴の白血球で、寄生虫感染やアレルギー性疾患で増加します。
- ③好塩基球は暗紫色の顆粒を持つ白血球で、慢性骨髄性白血病やアレルギー性疾患で増加します。
- ④リンパ球は免疫反応の中心となる細胞です。体内に侵入してきた異物を直接攻撃したり、抗体を作って異物を攻撃させたりします。ウイルスに感染すると、体内に異型のリンパ球が増加します。
- ⑤単球は白血球の中で一番大型の細胞です。異物の貪食能が旺盛で、免疫反応や炎症反応も引き起こします。

<目視アナリーゼについて>

白血球が増加や減少している場合や、血液疾患の疑いがある場合は標本を作成・染色して顕微鏡で血球の増減や形態異常の有無を確認しています。

実際に顕微鏡で見ている細胞はこのような感じです。



<採血の取り直しについて>

①血液が出てくるスピードが遅く、採血に時間がかかってしまった時

末梢血液検査用のスピッツには抗凝固剤(血液が固まらないようにする薬品)が入っていて、採血してからすぐに血液と抗凝固剤を混和し、血液が固まらないようにする必要があります。しかし、採血に時間がかかると、その間に血小板が凝集してしまうことがあります。この場合は、採血の取り直しをお願いすることがあります。

②当院で使用している抗凝固剤で血小板が凝集してしまう方

一般に当院で使用している抗凝固剤(EDTA-3K)で血小板が凝集してしまう方がまれにいらっしゃいます。その場合は、他の抗凝固剤(ヘパリンやチトラート)が含まれたスピッツで取り直しをお願いすることがあります。

正確な検査結果を提供していきたいと思っておりますので、このような場合は採血の取り直しにご協力をお願いいたします。

私たちが
対応致します。
安心しておいで
下さい。

地域医療連携室窓口は、正面玄関を入り真正面にあります。



左から中野(看護師長)連立(事務)柏木(事務)高塚(看護師)

日頃より医療機関の皆様方には大変お世話になっております。
今村病院分院に地域医療連携室が設置され、5年が経過致しました。まだまだ手探りの状況ではありますが、私たちが地域医療連携室の紹介をさせていただきます。

地域医療連携室



総合案内担当看護師:小村

総合案内 8:30~12:30

- 現在、看護師長(前方支援)、看護師(後方支援)、事務2名のメンバーで業務を行っています。
 - 業務内容としては、紹介患者入院患者の窓口対応
 - 紹介状取り扱い紹介元への返書管理
 - 広報訪問活動
 - 各種統計分析
 - ベッド調整
 - 退院調整
 - 受診・転院・入院の相談
 - などをしています。
- 前方支援では、入院・転院の相談に応じています。
また、迅速に入院受け入れ態勢が出来るように各病棟の空床状況を自分の目で確認し、院内のベッド調整を行っています。



また、総合案内に看護師を配置、来院された方の不安や安全面を考慮しながら、迅速に対応し、診察できるような手続き等を行い、地域医療連携室とチームを組みながら、業務を遂行しています。

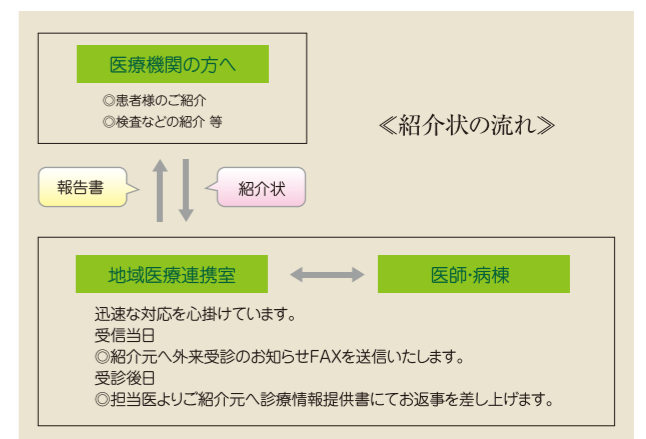


後方支援では、患者様ご家族の意向を伺い、他職種で連携協働しながら退院調整・支援を行っています。患者様ご家族と退院後の生活について一緒に考え、退院を迎えて頂けるよう努力したいと思っています。
そして地域医療連携室全体として、他医療機関と連携を図り、患者様にとって安心・安全・スムーズな受け入れを心がけ、最適な医療が受けられるよう、また、安心して他医療機関へ在宅へ移行できるような支援をしています。



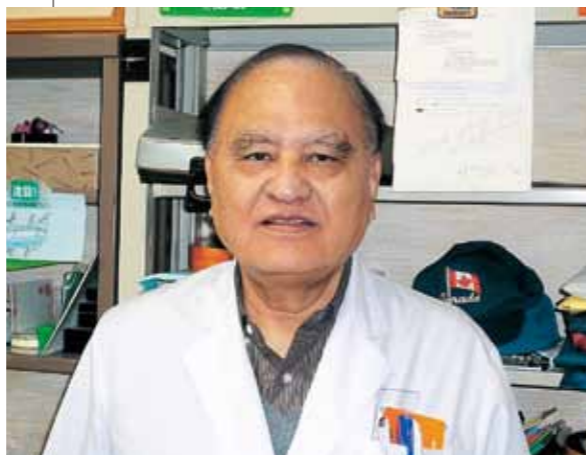
<地域医療連携室問合せ>

電話	電話番号:099-251-2221(代表)	
	FAX番号:099-251-6116(直通)	
時間	月曜日~金曜日	8:30~17:30
	土曜日	8:30~12:30



我が心の今村病院分院 マニフェスト

中島 哲



昨年の衆議院議員選挙では民主党が多くのいわゆるマニフェスト(MANIFESTO)政権公約基本宣言を発表し、それに基づく政策の実現に成就しているものからやや手こずっているものまであるようである。私も日本政府に做つて日常感じている事や目標としている事を新しい年を迎えるに当たって自らのマニフェストで慈愛会今村病院分院の皆さんと共に実現に努力したい。

マニフェストI…この事は職員必携手帳に記載されている慈愛会の理念、すなわち「医療の原点は慈愛であり」に基づく医療人としての信念である。基本理念、基本方針、倫理綱領、臨床倫理に関する方針等各自が自覚して行動すれば実現可能である。

マニフェストII…先達の教えを理解し、日々の診療行為に生かす。これには多くの名言や世界医師会の宣言

等がある。医師の場合はヒポクラテスの誓い(「医療に携わる事を許されたらには全生涯を人道のために捧げる。患者の健康と生命が第一の関心事である等」)があり、さらに1964年フランクフルトの首都ヘルミンギにおいて開かれた世界医師会第18総会で採択された患者、被験者権利の尊重を規定した「ヘルシンキ宣言」その後時代の変化と共に何度かの修正、追加が行われ、2000年10月にヒトゲノム計画に関する項目も加えてエティンバラでの総会で改定し、さらに患者の権利に関する「リスボン宣言(良質の医療を受ける権利、自己決定権、選択の自由等)」の採択(1981年)がある。看護師の場合は1983年にアメリカ合衆国シガン州デトロイト市のハーバ病院の附属フランド看護学校のリストラクター校長がフーレンスナイチンゲールの偉業を讃えナイチンゲールの看護に対する精神を基とし、医学に携わる看護師としての必要な考え方、心構えを示して作成した「ナイチンゲールの誓詞」がある。

マニフェストIII…慈愛会の医療人として己を律する人生観を持つ。行動するに当たっては10年先を考え、仕事には優先順位(PRIORITY)に従って行い、3割は意見の違う相手の考えを取り入れる。さらに何事をするにも前理事長の今村英先生に熱心に勧められて会員となつている国際ロータリークラブの四つのテストで学んだ、すなわち何か共同で行う場合(1)言われている事は真実か(2)好意と友情を深めるか(3)全員に公平か(4)慈愛会のためになるかというかを規範にする。そして夢→希望→目的→計画→行動→実績→実績の反省→進歩→また次の夢への連鎖を忘れず病院における自らの責任を十分に認識し、且つ慈愛会への帰属性(自か

らも今村病院分院を支えている一人)で運命共同体という考えを持つ事。英語のCで始まるCLIENT(患者さん第1)、CHANCE(チャンスを失わずに)、CHALLENGE(チャンレンジ精神)、CHANGE(必要なら変革を)、CONFIDENCE(良いと思つた事は自信を持つ)、CONTINUATION(続けて行く)、勿論お互いのCOMMUNICATION(意思疎通)、COOPERATION(協力)は欠くべからず、時にはCREATION(創造力を病院のために発揮も望ましい)。

マニフェストIV…自らの健康管理。最近よく言われているメタボリックシンドローム(METABOLIC SYNDROME)に対処しロコモティブシンドローム(LOCOMOTIVE SYNDROME)(運動器症候群)が問題となっている。運動不足等で足腰が弱くなる症状であろう。又アブセンティイイズム(ABSENTEEISM)(職員が健康上の理由などで出勤できない事やプレゼンティイイズム(PRESENTEEISM)(健康上の問題があるのに出勤する事)の問題が言われ、いずれの場合も職場の機能が低下する。そうすると全体として「ガラパゴス状態」の医療となる。ガラパゴス諸島(GALAPAGOS ISLANDS)では各生物がばらばらに独自の進化をしその保護管理が困難である事に例えて病院全体が統されず内部連携がうまく行っていない状態の事である。いずれにしても我々自らの健康に責任を持つ事が今村病院分院の発展につながるのである。以上私のマニフェストを発表しましたが「仕分け人」の職員の皆様の批判の有無に拘らず「私の財源」はいざ知らず御金の「財源不足」のため今年度は実行できませんという問題は生じません。新しい年に全員でがんばりましょう。

想 い

施設課 小吹秋雄

私が戦闘機の写真撮影するようになって10年余りになります。きっかけになったのはトップガン映画を見てF-14(トムキャット)が飛び立つときのエンジンの響きを聞いて病みつきになりました。

毎年5月5日米軍岩国基地フレンドシップデー7月山口県防府北基地航空隊10月福岡県芦屋基地航空隊11月福岡県築城基地航空隊12月宮崎県新田原航空隊と年間5ヶ所ほど自己満足したカッコいい写真撮影のため走りまわっております。

宮崎の新田原基地には戦闘機パイロットに戦技戦法の指導する部隊飛行教導隊通称部隊名アグレッサー、迷彩色塗装F-15DJ(イーグル)が飛んでおります。又ベトナム戦争当時使用F-4改(ファントム)ロケット思わせる地響きたて飛び上がるファントムは胸をえぐられるような気持ちにさせられます。

この様な道楽(？)でもいろいろ、カミさんには感謝しております。後数年すれば私は定年を迎えますが、その頃写真展でも開ければと思っています。



F-15DJ(イーグル)
飛行教導隊(アグレッサー)
宮崎県 新田原基地



F-14(トムキャット)
山口県 岩国基地



F-4(ファントム)
第301飛行隊
宮崎県 新田原基地



F-15DJ(イーグル)
飛行教導隊(アグレッサー)
宮崎県 新田原基地

Information

今村病院分院からのお知らせ

診察日一覧表

		月	火	水	木	金	土
総合内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	×
神経内科	午前	○	○	○	○	○	第2・4 は診療
脳神経外科	午前	○	○	手術日	○	○	第2・4 は診療
画像診断科	午前	○	×	○	×	○	×
腎臓内科	午前	○	○	○	○	○	第1・3・5 (再診のみ)
血液内科	午前	○	○	○	○	○	○ (再診のみ)
消化器内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	×	○	○	×	×
糖尿病内科	午前	○	○	○	○	○	○
麻酔科	午前	○	○	○	○	×	第1・3・5 のみ診察
循環器内科	午前	○	○	○	○	○	×
	午後	○	○	×	×	×	
リハビリ科	午前	○	○	○	○	○	×
耳鼻科	午前	×	○	×	×	×	○
皮膚科	午前	○	○	○	○	○	○
眼科	午前	○	○	○	手術日	○	○
泌尿器科	午前	○	○	○	○	○	×
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
透析センター	午前	○	○	○	○	○	○
	夜間	○	×	○	×	○	×
人間ドック	午前	○	○	○	○	○	○

受付時間

平日/午前8:30~11:30
午後2:00~5:10
土曜日/午前8:30~11:30

診療時間

平日/午前8:30~12:30
午後2:00~5:30
土曜日/午前8:30~12:30
(但し、救急科は24時間診療しています。)

休診日

日曜日、祝祭日、盆休み(8月14・15日)
年末・年始(12月30日~1月3日)
(但し、救急科は365日診療しています。)

専門外来を受診希望の場合

救急科を除く専門外来は、予約制となっております。受診を希望の場合は事前にお電話にて予約をおとり下さい。

【ご予約受付時間】
14:00~17:00

【ご予約電話番号】
099-251-2221(代表)



母が子を慈しみ育てる心、
愛を持って病める人の苦しみを除く。
この慈しみ愛する心
その素朴で純粋な気持ちが慈愛会の
基本理念です。

基本理念

1. 医療を通じた地域社会への貢献
2. 良心的な高度医療の提供
3. 患者さまの権利・主体性の尊重
4. 快適な医療環境の提供

駐車場のご案内



交通アクセス



- 鴨池ニュータウン
中央バス停下車、徒歩2分
- 県庁前バス停下車、徒歩5分
鹿児島中央駅より約15分、
天文館より約15分



編集後記

春になりました。広報誌も新年度で発行が遅れぎみになり、桜は散ってしまいました。☹



今村病院分院

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町11-23
☎099-251-2221 ☎099-250-6181
ホームページ http://imamura-bunin.com/

